

第7回

台東区子供歴史・文化検定小学生問題

解答と解説

解説文の最後に、参考として『台東区子供歴史・文化テキスト（改訂版）』のページ数を掲載しています。

平成28年度 台東区教育委員会

問1

正解 エ

正岡子規^{まさおかしき}は、明治時代の俳人・歌人^{はいじん かじん}で、病弱な身ながらも多くの俳句や短歌^{はいく}を残し、35歳で根岸の子規庵^{しきあん}で亡くなりました。(P.166)

問2

正解 ウ

道路上の最初^{もくせい}の木製信号機は、1919(大正8)年に上野松坂屋前^{ひろこうじ}の下谷(上野)広小路交差点に設置されました。(P.153)

問3

正解 ア

ソメイヨシノは、吉野桜^{よしのざくら}などと呼ばれていましたが、上野の博物館員^{ふじの}の藤野^{きめい}寄命によって1900(明治33)年に正式に名づけられました。(P.145)

問4

正解 エ

つげ櫛は、静電気が起きにくく、髪や地肌にも優しいということから、昔から愛用されてきました。(P.60~P.62)

問5

正解 工

あさくらちょうそかん ちょうそか あさくらふみお
朝倉彫塑館は、彫塑家の朝倉文夫がアトリエ兼自宅として使用していた建物を一般に公開しているものです。(P.163)

問6

正解 ウ

まつちやましょうでん ほんりゅういん
待乳山聖天として親しまれているこのお寺は、正式には待乳山本龍院とい
います。(P.100)

問7

正解 イ

えとせんけ かわかみふはく さどう
江戸千家とは家元川上不白によって江戸時代から始まった、茶道の流派の一
つです。いちえんあん れんれんさい
一円庵は、7代目の蓮々斎によって明治時代に池之端に移築されまし
た。(P.166)

問8

正解 工

1934（昭和9）年、横山大観によって拝殿の天井に「龍」の絵が描かれま
した。(P.110)

問9

正解 ウ

縄文時代は、今から約1万5千年前から始まったと考えられています。古墳時代は、3世紀の中ごろから始まりました。(P.9)

問10

正解 ア

子の字はねずみを表しています。(P.49)

問11

正解 エ

まといは、江戸時代の火消の各組が旗印として使用したものです。まとい持ちは、火事場の近くの建物の屋根に上がり、威勢よくまといを振り、消火活動の目印になるとともに、皆の士気を鼓舞しました。(P.51)

問12

正解 イ

安政の大地震では、多いものでは10万人の死者が出たという記録もあります。関東大震災は大正時代に起こった地震です。(P.52)

問13

正解 エ

乗合馬車、鉄道馬車、路面電車が走り始めたのは明治時代で、自動車が日本で普及し始めたのは昭和時代になってからです。(P.64~P.65)

問14

正解 ア

浅草十二階は、関東大震災で被災し取り壊されるまで、当時日本一の高さを誇る、浅草のシンボルでした。(P.153)

問15

正解 イ

駿馬塚には、源義家の愛馬「青海原」が埋葬されているとされています。(P.78)

問16

正解 エ

問屋（卸商）は、商品を集めて仲買に売りさばく役目を担っています。(P.86)

問17

正解 イ

下谷神社の赤い鳥居は、浅草通りに面していて町のシンボルになっています。(P.110)

問18

正解 エ

縄文時代や弥生時代の人々は、地面に穴を掘って柱を立てる竪穴式住居に住んでいました。(P.9~P.10)

問19

正解 ア

今戸は今戸神社や山谷堀さんやほりにかかっていた今戸橋、今戸という町名に名前が使われています。江戸時代には今戸焼は人気があり、置物おきものや玩具がんくなどが焼かれていました。(P.60)

問20

正解 ア

浅草寺の本尊ほんぞんは観音像であることから、「浅草の観音さま」として多くの人々に親しまれています。(P.12~P.13)

問21

正解 イ

都市部では空襲くうしゅうを避けるために小学生が学校ごとに地方へ疎開そかいする「学童集団疎開」がおこなわれました。(P.32~P.33)

問22

正解 ウ

ざんぎり頭は、束ねた髪たばを切り落としてそのままにしておくのが特徴で、文明開化の象徴しょうちょうとされました。(P.41)

問23

正解 ウ

東京藝術大学は、昭和24年に東京美術学校と東京音楽学校が統合とうごうされ設立されました。(P.145)

問24

正解 ア

縄文時代とは、土器の表面に縄目の文様がついていた縄文土器を使用していたことから名づけられました。(P.9)

問25

正解 エ

台東区は下谷区と浅草区が合併してできました。(P.34)

問26

正解 エ

徳川幕府最後の将軍は15代慶喜です。家康は初代、家宣は6代、家斉は11代将軍です。(P.24)

問27

正解 イ

東京メトロ銀座線は当初は「地下鉄」と呼ばれていました。銀座線という名前は昭和28年に付けられました。(P.151)

問28

正解 ウ

江戸時代、川は人や物を運ぶのに非常に重要でした。隅田川も多くの船が行き来したため、川からお堂をおがめるようにしていたのです。(P.103)

問29

正解 ア

狩野^{かのう}芳崖^{ほうがい}は、フェノロサに見いだされ、東京美術学校の設立に^{じんりょく}尽力しました。
代表作に重要文化財「^ひ悲母^ぼ観音^{かんのん}像^{ぞう}」があります。(P.127～P.128)

問30

正解 イ

嘉納治五郎は自分の開いた^{じゅうどうじょう}柔道場に「柔道は術のみを追求するものではなく、道^{こう}を講ずること」という意味を込めて「講道館」と名付けました。
(P.154)

問31

正解 ウ

関東大震災では、下町の住^{じゅうたく}宅^{たく}密^み集^{しゅう}地^{うち}を中心に火事で多くの住宅が焼けてしまいました。その後学校をつくる時に、学校の隣^{となり}や近くに公園^{こうえん}を設けることによ^{ひなん}って、避難場所としました。(P.30)

問32

正解 ウ

時の鐘は区内では^{けいだい}寛永寺境内と浅草寺境内に設置されました。(P.54)

問33

正解 ア

区内には浅草広小路や下谷(上野)広小路などの火除地がありました。
(P.80)

問34

正解 イ

江戸時代には主に荷物を運ぶのに水運が用いられていました。(P.69)

問35

正解 ア

江戸の都市が拡大すると、谷中や浅草に寺院が移転し、寺町を形成しました。
(P.83)

問36

正解 ウ

門前町は、寺院に参詣する人々に宿や休憩の場、飲食などを提供していたため、門前町が成立することによってその周辺も発展し、市街地化がいつそう進むという効果もありました。(P.83)

問37

正解 エ

浅草神社は、檜前浜成、竹成兄弟と、土師中知をまつた神社です。このことから三社様として親しまれています。(P.92)

問38

正解 ウ

年末の酉の市では「福を掻きこむ熊出」として、お多福や千両箱、稲穂などをつけた熊手が縁起物として境内で売られています。(P.96)

問39

正解 ア

奏楽堂は、東京音楽学校の本館として建てられた、日本で最も古い木造洋式音楽ホールです。(P.164)

問40

正解 イ

書道博物館は、画家であり書道家でもあった中村不折により1936（昭和11）年に開館されました。不折が書道研究のために集めた資料約1万6千点（重要文化財を含む）が収蔵されています。(P.162)

問41

正解 ア

長屋は、隣りの家とは壁と壁でつながって横に長くつくられており、井戸やトイレを共同で使用していました。(P.43)

問42

正解 ウ

瓦版は、江戸時代から明治時代にかけて数多く摺^すられた、現在の新聞や雑誌などにあたる大衆向けの印刷物でした。(P.55)

問43

正解 イ

書道博物館は、画家で書道家であった中村不折なかむらふせつにより 1936（昭和 11）年に開館されました。不折が書道研究のために集めた資料約 1 万6千点（重要文化財を含む）が収蔵されています。（P.162）

問44

正解 ア

とんど焼きとは正月のしめ飾りなどを焼く行事で鳥越神社のものが有名です。（P.88）

問45

正解 エ

新堀川がたびたび氾濫はんらんして住民が苦しんでいたため、合羽屋喜八かっぱゆきはちが私財しざいを投げ出して川を広げる工事を行いました。この時工事を手伝ったのが隅田川のかっぱたちだという伝説があります。（P.101）

問46

正解 ウ

箱館はこだて（函館）戦争は、戊辰戦争最後の戦争です。北海道の函館で激戦げきせんが繰り広げられ、1869（明治2）年5月18日、旧幕府軍こうふくが降伏して戦争は終了しました。この時、高松凌雲たかまつりょううんは敵味方分け隔へだてなく治療を行いました。（P.120）

問47

正解 ア

金平糖作りは台東区的生活文化財ではありません。(P.61)

問48

正解 ウ

8代将軍吉宗が庶民でも花見ができるようにと植樹したのが今の隅田堤の桜の始まりです。(P.18)

問49

正解 エ

江戸時代に流行した朝顔は今では区の花に指定されています。入谷の朝顔市は毎年7月に開かれ、大勢の人でにぎわいます。(P.94)

問50

正解 イ

神社境内には富士塚が設けられ、両日には山開きの行事を行い、誰でも登山することができます。(P.93)

MEMO